

会議議事録		学校長	企画室長	教務部長	学科長	記録
会議名	平成27年度 学校関係者評価委員会			学科		
開催日時	平成 28 年 2 月 8 日(月)	18:25～20:15	開催場所	広島グランドインテリジェントホテル		
参加者	学校関係者評価委員(50音順) 梶原穰治:学校法人虹山学園 理事長 後藤 忠啓:社会福祉法人慈楽福祉会 理事長 土谷治子:土谷総合病院 院長		※トリニティカレッジ広島医療福祉専門学校 中川学校長・竹越産学連携企画室長(事務部長) 宮崎教務部長 各科学科長:吉岡・樋野本・宅野・斎木 川原学生課長			
議題	1 学校の現況について 2 意見交換 3 その他					

No	議題	内容(決定事項)
1	学校の現況について報告	平成 27 年度運営方針(「平成 26 年度教育方針と学校教育経営目標」を基に) 平成 27 年度運営報告(途中経過) 教育課程編成委員会報告 全学科とも今年度は「挨拶と環境整備」を重点目標に学科運営にあたっているが、挨拶、掃除を徹底することにより、学生の意識が変わってきたようである 介護:天風録の書き写しで書く力をつける 事例研究とダンス発表会を施設の方にもっと来ていただける体制にしたい 医療的ケアは必須科目に向けて、時間配分が課題 医福:検定を見直し、次年度から簿記検定をやめ、その時間を硬筆練習等、新しい特論の時間にあてる 保育:来年度から近大カリキュラムが大幅改定となるため、社会福祉士の受験資格をとりやめる ピアノの専任により、効果が出ている 臨床:1年前期に「医療機器学概論」を実施し、早い段階で3年間の道筋を示したため学生の意欲が高まった 「教員(職員)自己点検評価表」および「学生による授業アンケート」結果について今後も個人個人が反省し次回へつなげる
2	意見交換	梶原:学生に自信を持たせ、もっと現場に発言させるべき 後藤:遠慮せずに現場に言ったほうがよい 土谷:指導者や卒業生からの要望を聞いたところ、今の学生は教えてもらわないと自分で勉強する方法がわからないのだと思う 後藤:20歳未満の学生の保護者にはもっと子どもにかかわるように入学式でアピールしたらどうか 仕事ができない人には現場の仕事を分解して、その人にできることをさせる
		(学校)学校運営の改善のための助言は持ち帰り十分検討し、改善するよう取り組んでいく。 本校は今年4月で20年目に入る。出雲校で保育学科を併設し、学園全体として2018年問題にしっかり取り組んでいく。この会を通して木村学園の5年先、10年先へご助言、ご指導をお願いしたい。
次回開催		平成 29 年 2 月 予定